

# 六郷

## ～元気に輝いて～



令和4年度  
第13号  
2022. 6. 9

### 子どもたちの経験を深める外部講師を招いての学習や体験活動②

#### 【4年「福祉体験学習」(講師:「優モアかいんど」〇〇さん・社会福祉協議会職員の方々)】

3日に、4年生は、「優モアかいんど」〇〇〇〇さん、社会福祉協議会から4名の講師の方々をお招きして、福祉体験学習を行いました。高齢者疑似体験では、疑似体験装具(手足の重りなど)を装着して、高齢者の日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢により筋力や視力などが低下していることを知るとともに、高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができました。車椅子体験では、乗っている人たちの気持ちになって車椅子を動かすことにより、相手の立場に立つて行動することの大切さを学ぶことができました。



今回の体験で、相手の立場を経験したことにより、自分たちがどんな行動をとったらよいのかを考える契機となったようです。「相手は不安を感じていること」「優しい言葉づかいがその不安を取り除いてくれること」を教わった子どもたち。「お年寄りに優しく接していきたい」と気持ちを新たにしました4年生の子どもたちが、今後の生活の中でこの経験を生かしてくれることを期待しています。



#### 【6年「租税教室」(講師:美郷町税務課職員の方々)】

3日に、6年生は、美郷町税務課の職員の方を講師でお招きして、租税教室を行いました。税金に関するお話は、大人であっても難しく感じるものです。しかし、今回の租税教室では、アニメを使って、もし税金を払わなくてよい世の中になったらどうなるかを知ることを通して、税金の大切さについて考えることができました。また、職員の方の「税金は、みんながよりよい生活を送るための『会費』のようなものであること」というお話を聞いて、子どもたちは、税金をより身近なものに感じるようになりました。



現在もそして子どもたちが大きくなってからも、税金を納めることやその税金を無駄なく有効に使うことは、社会をよりよくしていくために必要なことです。6年生の子どもたちには、今回の学習を通して、税金や社会について関心を深めてほしいと思います。

